

・基礎は大切に

基礎 = 簡単なことではない

どんな科目でも基礎は大事だと言われていますよね。基礎基礎言われていますが、簡単な問題が解ければいいというわけではありませんよ。数学を例にとってみます。数学を勉強するとき多くの方は公式や定理を暗記しますよね。しかし、数学の先生は「導き方を理解しなさい。数学は暗記するものではない。導き方が分かれば覚える必要はない。」と言っていないか。導き方とは証明のことでこれが数学の基礎です。授業の中で公式の証明をやるのは意味があつてのことです。興味のある生徒のためにやっているわけではないですよ。公式を導く過程での考え方は難しい問題を解くときに大いに役立ちます。もちろん数学に限った話ではなく、理科のほか英語も国語も社会もそれぞれに基礎があり、その基礎は莫大な量あります。3年生になってからやっていると入試の日までに全てを終えることなんて到底できません。たとえできて、基礎だけでは合格点には届かないでしょう。それに人は忘れる生き物です。繰り返すことが必要です。これらのことを考えれば今から基礎を大切にすべきことは目に見えています。